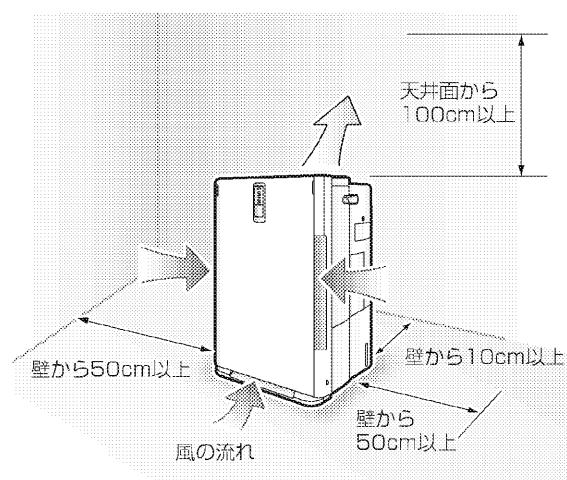
設置について

設置のしかた

本体をお好みの場所に設置する。

設置にあたり、性能確保のため以下の基準にしたがってください。

お知らせ

- 壁の種類によっては、左記の設置寸法をお守りいただいても、壁が汚れる場合があります。
  その場合は、壁から十分に距離をとってご使用ください。
- 風は少し右に傾いて吹き出しますが、異常ではありません。

上手な設置方法について

- 室内全体に風が行きわたる場所を選んでください。
- 安定した場所に置いてください。安定しない場所に置くと本体の振動が大きくなる場合があります。
- テレビ、ラジオ、ステレオなどから本体を2m以上離してください。
  (本体内部の電源回路、電線の影響で画像が乱れたり、雑音の原因)
  コードレス電話、電波時計についても同様です。

こんな場所では使用しないでください。

■壁、家具、カーテンなどに風が直接あたるところ
(シミが付いたり変形の原因)

■毛足の長いじゅうたんやふとんの上
本体が傾いて水がこぼれたり、水位センサーが正常に働かないことがあります。

■直射日光のあたるところ
(変色の原因)

■窓際などの外気の影響を受けやすいところやエアコンなどの風が直接あたるところ
お部屋のしつどが正しく表示できなくなります。

■燃焼器具の近くや暖房器具の温風が直接あたるところ
(お部屋のしつどが正しく表示できなくなったり、変形の原因)

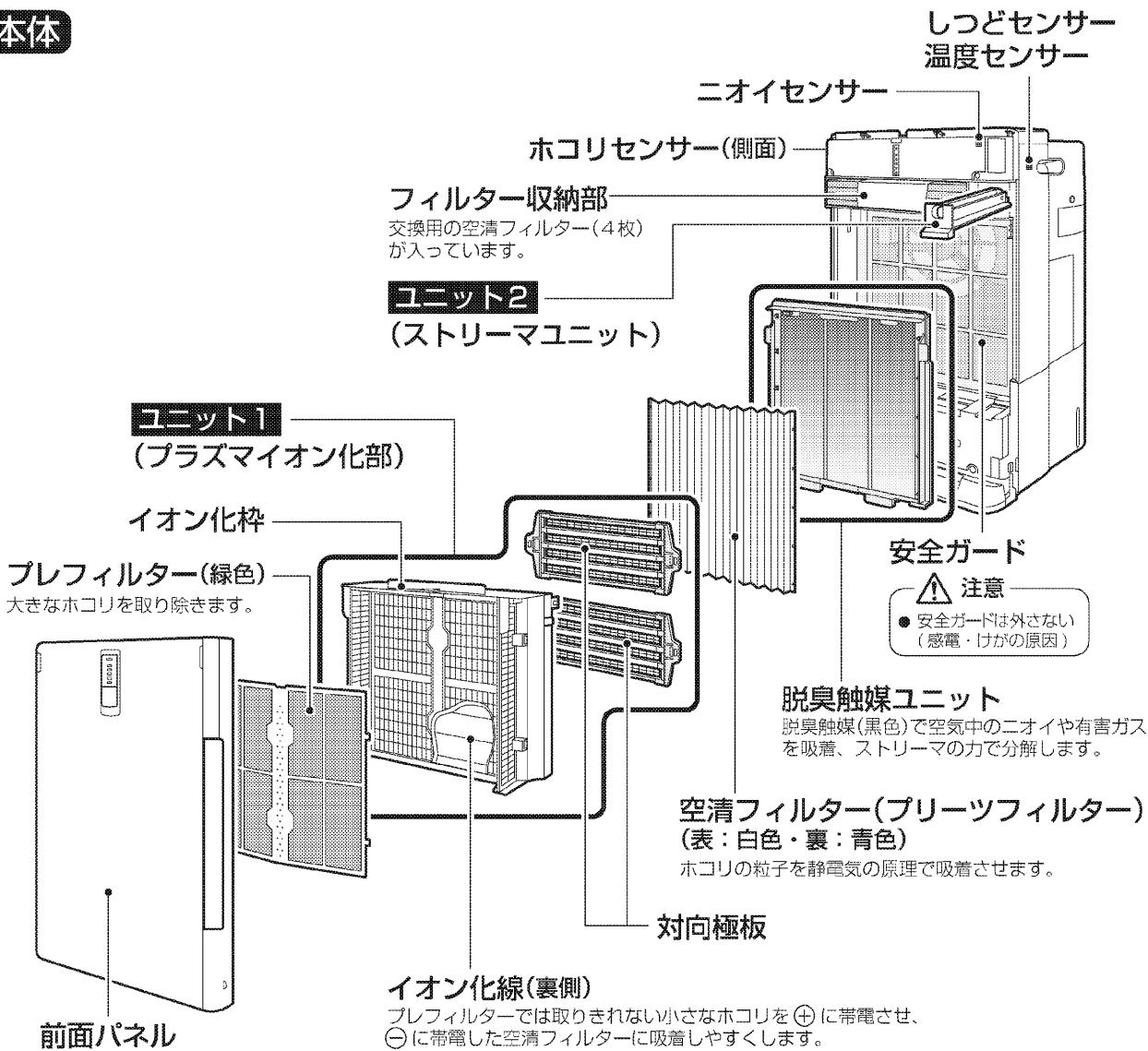
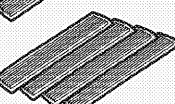
■病院、工場、実験室、美容院、写真現像室など、薬品を扱うところ
(空気中に揮発した薬品や溶剤により機械が劣化し、水がもれて家財などをぬらす原因)

■電磁調理器やスピーカーの近くなど、磁気の多いところ
正常に作動しない場合があります。

〈使用上のお願い〉

- **美術品や学術資料などの保存、業務用などの特殊用途には使用しない。**
  (保存品の品質低下の原因)
- **以下のような水は使用しない。**
  温水(40℃以上)、アロマオイル、化学薬品、汚れた水、芳香剤や洗剤を入れた水など
  (本体の変形や故障の原因)
  浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水など
  (カビや雑菌が繁殖する原因)
- **加湿し過ぎない。**
  (室内の結露やカビが発生する原因)
- **凍結に注意する。**
  (故障の原因)
  凍結のおそれがあるときは、水タンクの水を捨ててください。
- **使わないときは水を捨てる。**
  (汚れや水アカにより、カビや雑菌が繁殖し、悪臭の原因)
  使用しないときは、水タンクの水を捨ててください。

各部のなまえと働き

本体

しつどセンサー
温度センサー
ニオイセンサー
ホコリセンサー(側面)

フィルター収納部
交換用の空清フィルター(4枚)
が入っています。

ユニット2
(ストリーマユニット)

ユニット1
(プラズマイオン化部)

イオン化枠

プレフィルター(緑色)
大きなホコリを取り除きます。

安全ガード

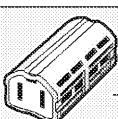
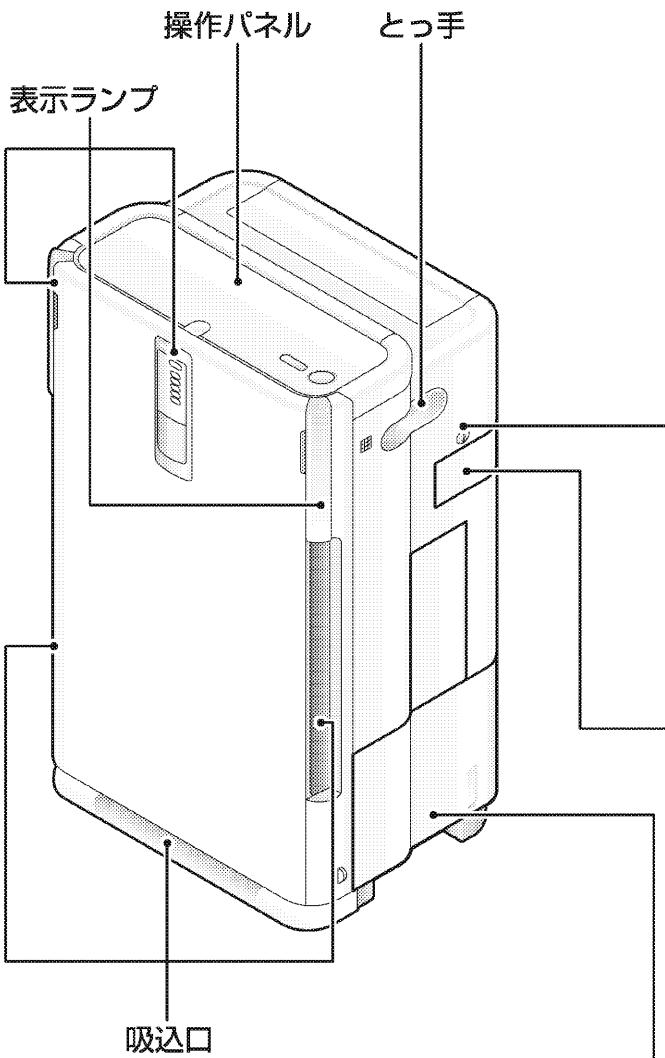
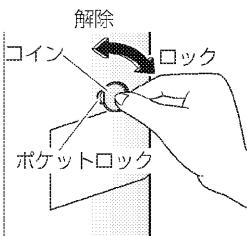
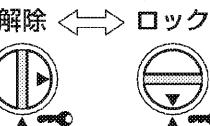
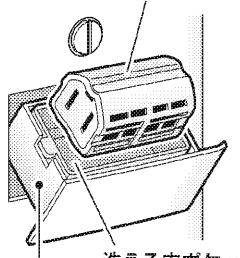
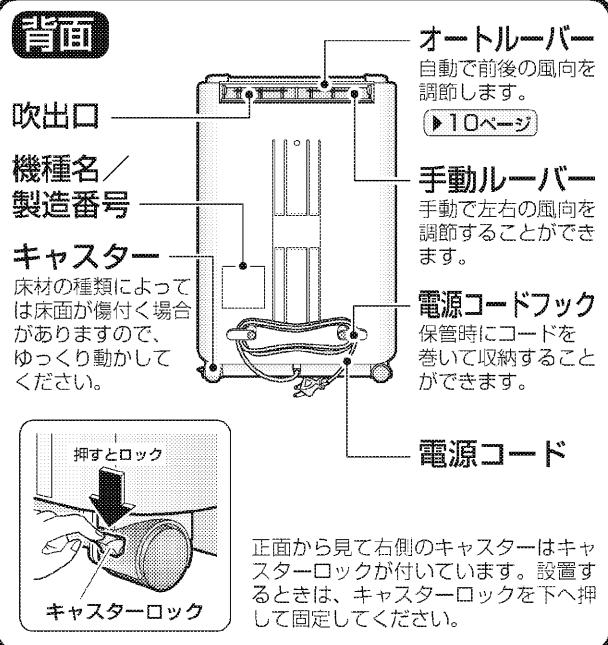
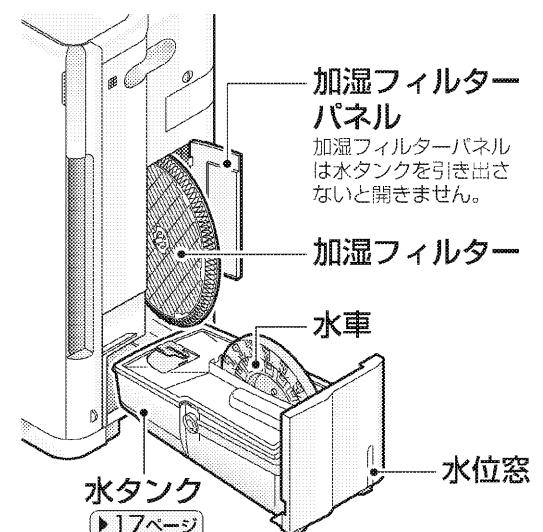
⚠ 注意
● 安全ガードは外さない
(感電・けがの原因)

脱臭触媒ユニット
脱臭触媒(黒色)で空気中のニオイや有害ガスを吸着、ストリーマの力で分解します。

空清フィルター(プリーツフィルター)
(表：白色・裏：青色)
ホコリの粒子を静電気の原理で吸着させます。

対向極板

イオン化線(裏側)
プレフィルターでは取りきれない小さなホコリを ⊕ に帯電させ、⊖ に帯電した空清フィルターに吸着しやすくします。

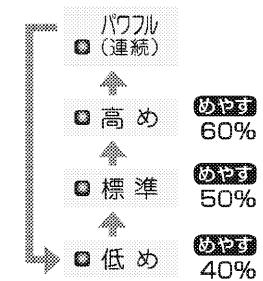
前面パネル

操作パネル
とっ手
表示ランプ
吸込口
側面
ポケットロック
ストリーマポケットが誤って開くのを防ぎます。
操作するときはコインを使うと便利です。
解除
コイン
ロック
ポケットロック
ポケットロックの使用方法
解除 ⟺ ロック
ロックするときは、▲印が合う位置まで回してください。
ストリーマポケット
(STREAMER POCKET)
脱臭カートリッジ『ニオイとる～ぶ』
脱臭カートリッジ『ニオイとる～ぶ』を再生するときに使います。
ストリーマポケットに入れると吸着したニオイを分解して再利用できます。
▶24, 25ページ
洗える内ポケット
ストリーマポケット
加湿フィルターパネル
加湿フィルターパネルは水タンクを引き出さないと開きません。
加湿フィルター
水車
水位窓
水タンク
▶17ページ
背面
オートルーバー
自動で前後の風向を調節します。
▶10ページ
吹出口
機種名／製造番号
手動ルーバー
手動で左右の風向を調節することができます。
キャスター
床材の種類によっては床面が傷付く場合がありますので、ゆっくり動かしてください。
電源コードフック
保管時にコードを巻いて収納することができます。
電源コード
押すとロック
キャスターロック
正面から見て右側のキャスターはキャスターロックが付いています。設置するときは、キャスターロックを下へ押して固定してください。

各部のなまえと働き

操作パネル①
（ふたを開けたとき）

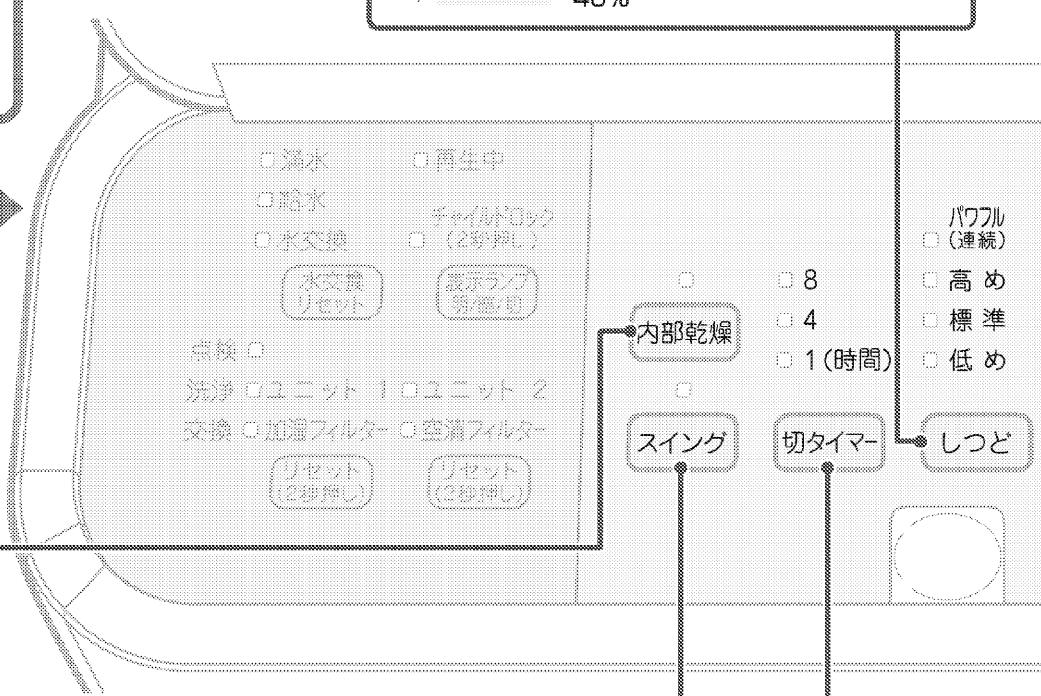
押すとふたが開きます。

しつど設定ボタン

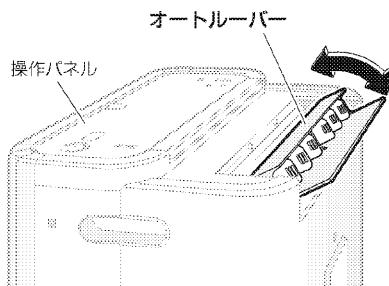
加湿・除湿運転時の設定しつどを選択できます。

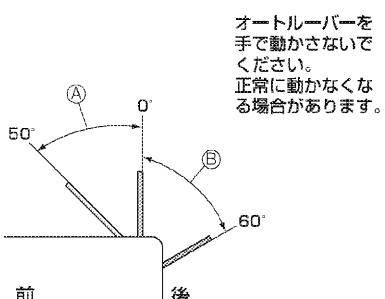
パワフル（連続）→ 高め（めやす 60%）→ 標準（めやす 50%）→ 低め（めやす 40%）

- 「空気清浄」運転時または「コース選択」中、「内部乾燥」運転中は、しつど設定できません。
- 加湿選択時および除湿選択時は「パワフル（連続）」から始まります。

内部乾燥ボタン

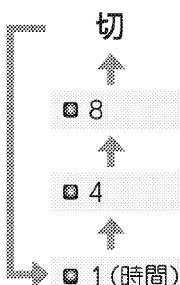
送風運転で本体内部を乾燥させます。▶39ページ

スイングボタン

押すとオートルーバーが前後に動きます。もう一度押すと、その位置で停止します。

- 風量「しずか」または、風量自動で「しずか」運転が選択されている場合、オートルーバーは動きません。
（スイングランプは点灯したままです。）

オートルーバー可動範囲

運転を開始するとオートルーバーが自動的に真上に開きます。
Ⓐ通常運転（空気清浄・加湿・除湿）
Ⓑランドリー乾燥運転、おやすみランドリー運転 ※

※ランドリー乾燥運転、おやすみランドリー運転開始時はスイングボタンを押さなくてもオートルーバーが前後に動きます。

切タイマーボタン

押すごとに設定時間が切り換わります。

- タイマー設定表示部に残り時間のランプが点灯します。
- タイマー運転中も設定時間を変更することができます。
- 「水de脱臭」および「内部乾燥」のときには設定できません。

▶22, 23, 39ページ

お知らせ

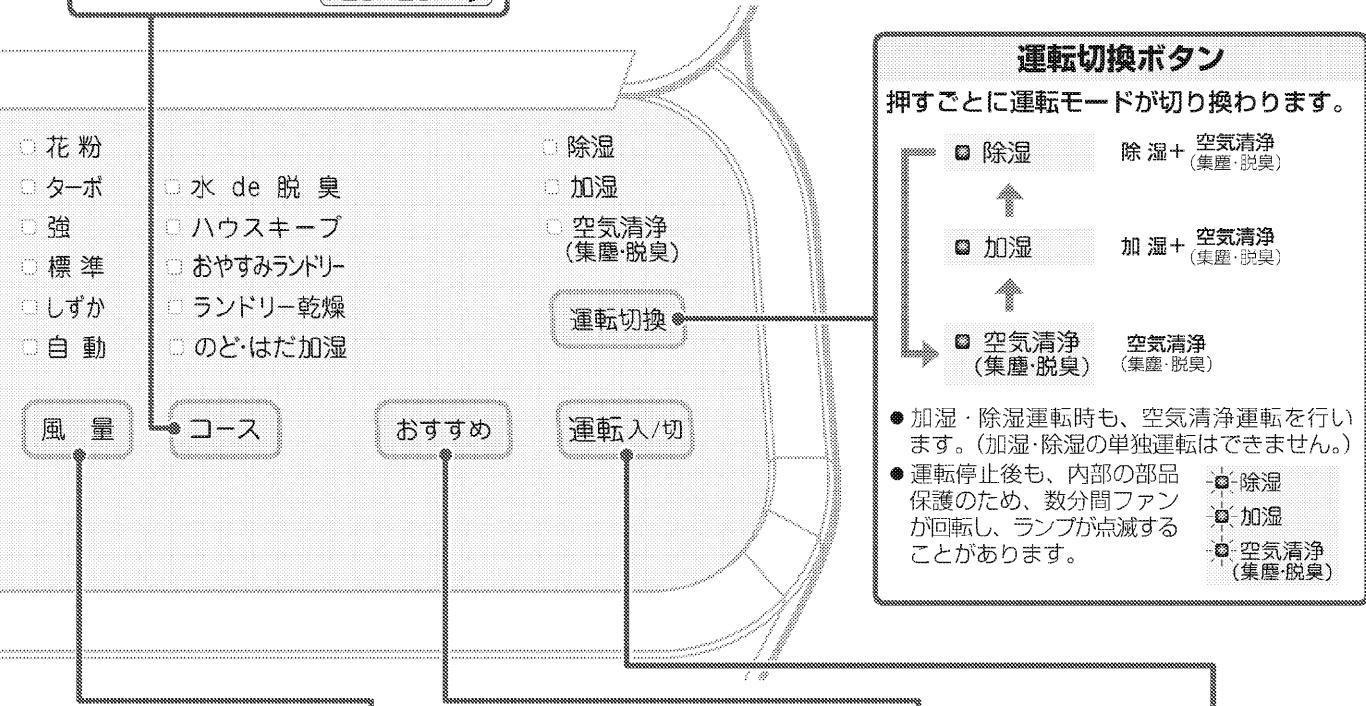
●運転中に前面パネルを開くと、安全のため運転は停止します。

■運転中に誤作動したとき

運転中に雷などにより本体表示部が異常点灯したり、操作ができなくなったときは、一度電源プラグを抜き、3秒以上待ってからもう一度電源プラグを差し込んで運転してください。

コース選択ボタン

お好みの自動運転コースを選択できます。

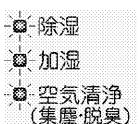
▶20～23ページ

運転切換ボタン

押すごとに運転モードが切り換わります。

表示	運転内容
除湿	除湿＋空気清浄（集塵・脱臭）
加湿	加湿＋空気清浄（集塵・脱臭）
空気清浄（集塵・脱臭）	空気清浄（集塵・脱臭）

● 加湿・除湿運転時も、空気清浄運転を行います。（加湿・除湿の単独運転はできません。）

● 運転停止後も、内部の部品保護のため、数分間ファンが回転し、ランプが点滅することがあります。

除湿
加湿
空気清浄（集塵・脱臭）

風量設定ボタン

お好みの風量を選択できます。

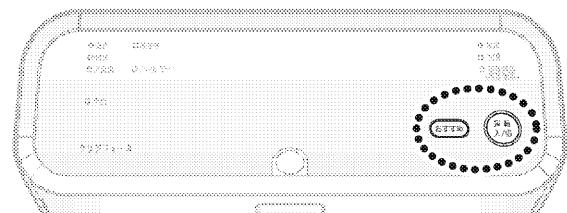
- 花粉 〔花粉運転〕5分ごとに風量が切り換わり、ゆるやかな気流をおこして、花粉が床に落ちる前にキャッチしやすくします。
- ターボ 〔ターボ運転〕大風量で空気の汚れをすばやく取り除きます。
- 強
- 標準
- しずか 〔しずか運転〕微風運転となります。就寝中などの使用をおすすめします。
- 自動 〔自動運転〕空気の汚れ具合としつど状態に応じて、自動的に風量を調節します。

●「のど・はだ加湿」「ランドリー乾燥」「おやすみランドリー」「ハウスキープ」運転中または「内部乾燥」運転中は、風量設定できません。

おすすめボタン

運転中におすすめを押すと、最適な運転内容に自動で切り換えます。▶18ページ

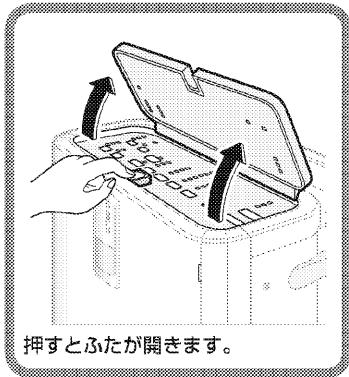
運転入／切ボタン

押すと運転、もう一度押すと停止します。

「おすすめボタン」「運転入／切ボタン」はふたを閉じたままでも使用できます。

各部のなまえと働き

操作パネル②

（ふたを開けたとき）

押すとふたが開きます。

□再生中

再生中ランプ

- 脱臭カートリッジ『ニオイとる～ぷ』をストリーマポケットで再生しているときに点灯します。
- 再生時間は8時間です。
- 脱臭カートリッジ『ニオイとる～ぷ』の再生は、ストリーマポケットの開閉によって操作します。▶25ページ

□満水
□給水
□水交換
水交換リセット
□再生中
チャイルドロック □（2秒押し）
表示ランプ 明/暗/切
点検 □
洗浄 □ユニット 1 □ユニット 2
交換 □加湿フィルター □空清フィルター
リセット（2秒押し） リセット（2秒押し）

点検ランプ

交換／お手入れ時期を点灯でお知らせします。

- ふたを開けて、お手入れ箇所を確認してください。（加湿フィルターランプ、空清フィルターランプ、ユニット1、2ランプのいずれかが点灯･点滅しています。）

点検 □
洗浄 □ユニット 1 □ユニット 2
交換 □加湿フィルター □空清フィルター
リセット（2秒押し） リセット（2秒押し）

加湿フィルターランプ

- 加湿フィルターの交換時期がくると点灯し、さらに時間がたつと点滅してお知らせします。▶38ページ

交換後は、（リセット（2秒押し））を約2秒間押してください。

（｢ピッピッ｣という音が鳴りランプが消灯します。）

空清フィルターランプ

- 空清フィルターの交換時期がくると点灯し、さらに時間がたつと点滅してお知らせします。▶31ページ

交換後は、（リセット（2秒押し））を約2秒間押してください。

（｢ピッピッ｣という音が鳴りランプが消灯します。）

ユニットランプ

- ｢ユニット1｣→プラズマイオン化部の清掃時期を、｢ユニット2｣→ストリーマユニットの清掃時期を、点灯でお知らせします。▶34, 35ページ

チャイルドロック
□（2秒押し）
表示ランプ 明/暗/切

チャイルドロックボタン

を約2秒間押すと設定できます。
（取り消したいときも同じです。）
設定中は本体の操作を制限し、お子様が誤って操作するのを防ぎます。

チャイルドロックランプ

- チャイルドロック設定中に点灯します。
点灯中は、他のボタンを押しても「ピッピッピッ」という音が鳴り操作を受け付けません。

お知らせ

- チャイルドロック設定中でも、脱臭カートリッジ『ニオイとる〜ぶ』の再生運転は使用できます。
- チャイルドロック設定中に前面パネルを外すと、安全のため運転が停止し、チャイルドロックは取り消されます。
- チャイルドロック設定中に加湿フィルターランプが点灯し、加湿フィルターの交換をした場合、チャイルドロックを取り消ししないと加湿フィルターリセットボタンは反応しません。

表示ランプボタン

就寝時などランプの明るさが気になるときにお使いください。
押すごとに操作パネルのランプと前面表示ランプの明るさを、同時に切り換えます。

<操作パネルのランプ>

<前面表示ランプ>14ページ

- 完全に消灯するのは、<前面表示ランプ>のみです。

□満水
□給水
□水交換
水交換 リセット

就寝時などに警告音「ピーッピーッピーッ」を消したいときは 39ページ

水交換ランプ・水交換リセットボタン

除湿運転を一定時間行った後に、加湿運転を選択すると「ピーッピーッピーッ」という音が鳴りランプが点灯します。

- 水タンクの水を交換したら（水交換リセット）を押してください。
（「ピッピッ」という音が鳴りランプが消灯します。）

（水交換リセット）を押すまで運転は開始できません。

除湿運転	運転切換	「除湿」
	コース選択	「ランドリー乾燥」「おやすみランドリー」「ハウスキープ」「水 de 脱臭」
加湿運転	運転切換	「加湿」
	コース選択	「のど・はだ加湿」「ハウスキープ」「水 de 脱臭」

- 水タンクの水の交換を促す表示です。水の清潔度を判定するものではありません。

このような場合にもランプが点灯します。

- 除湿運転後に空気清浄運転を行ったり、運転 入／切や電源プラグの抜き差しを行った後でも、加湿運転を選択すると点灯します。
- 除湿後に（おすすめ）を押して加湿になった場合、水交換ランプが点灯します。

満水ランプ

水タンクが満水になると「ピーッピーッピーッ」という音が鳴りランプが点灯し、除湿運転を停止します。
（空気清浄運転は継続します。）

- 水タンクの水を捨て、再び水タンクを取り付けるともとの運転を再開（継続）します。

給水ランプ

水タンクが空に近づくと「ピーッピーッピーッ」という音が鳴りランプが点灯し、加湿運転を停止します。
（空気清浄運転は継続します。）

- 水タンクに水を入れ、再び水タンクを取り付けるともとの運転を再開（継続）します。

水タンク確認

（満水・給水・水交換の3つのランプが同時に点滅時）

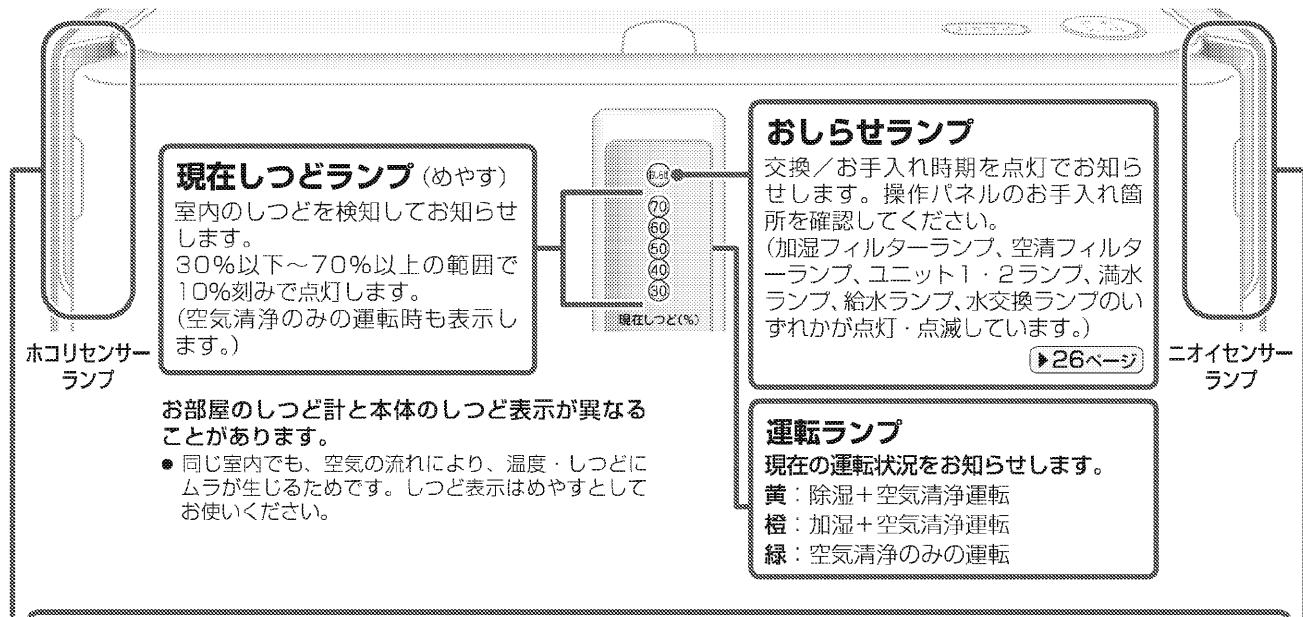
満水
給水
水交換

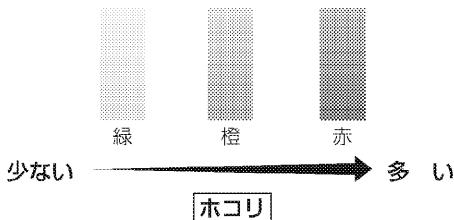
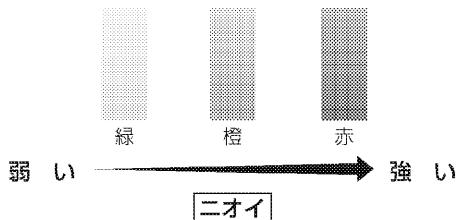
- 水タンクを外したり、正しく装着されていないと、「ピーッピーッピーッ」という音が鳴り 3 つのランプが同時に点滅し、運転を停止します。
（空気清浄運転の場合でも停止します。）
水タンクの取付けは水タンクの準備（給水・排水のしかた）を参照してください。17ページ

各部のなまえと働き

前面表示ランプ

お部屋のしつど計と本体のしつど表示が異なることがあります。

- 同じ室内でも、空気の流れにより、温度・しつどにムラが生じるためです。しつど表示はめやすとしてお使いください。

空気の汚れ具合やニオイの変化を感知して、緑・橙・赤の3色の点灯で汚れやニオイのレベルをお知らせします。

- 緑表示の場合は、空気がきれいな状態です。

〈ホコリセンサーランプ〉

■ **次の場合、最初の7秒間は空気の汚れに関係なく緑色に点灯します。**
① 前面パネルを取り付けた直後の運転
② 電源プラグを差し込んだ直後の運転

■ ホコリセンサーの反応が悪い場合は、感度設定を変更してください。▶40ページ

〈ニオイセンサーランプ〉

■ **次の場合、最初の1分間は緑色に点灯し、この状態をニオイセンサーの感度の基準値とします。**
① 前面パネルを取り付けた直後の運転
② 電源プラグを差し込んだ直後の運転

■ ニオイの強弱が変わらず一定の場合は、ニオイが強い場合でも反応しないことがあります。

■ アンモニア以外のペット臭、ニンニク臭など、ニオイの種類によっては、反応しないことがあります。

■ ニオイの感じかたには個人差がありますので、表示が緑にもどってもニオイを感じる場合があります。ニオイが気になる場合は、風量手動運転に切り換え、風量を強くして運転してください。

センサーの種類と性質

ホコリセンサー	感知します	タバコ煙、花粉、ダニ、ハウスダスト、ペットの毛、ディーゼル粉
	感知することがあります	湯気、油煙
ニオイセンサー	感知します	タバコ臭、料理臭、ペット・トイレ臭、生ゴミ臭、カビ臭、スプレー類、アルコール
	感知することがあります	急激な温度・しつどの変化、一酸化炭素などの無臭ガス、湯気、油煙、燃焼機器から出るガス

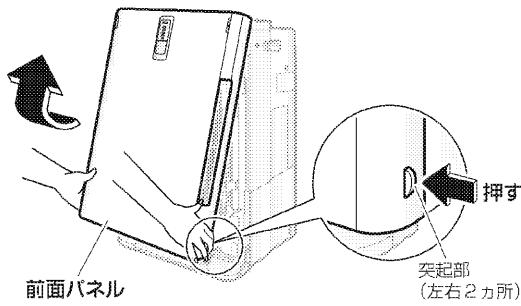
フィルターを取り付ける

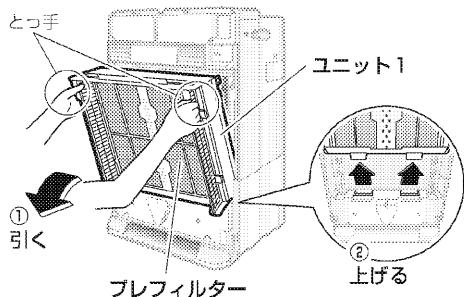
⚠ 注意
● 電源プラグを差し込む前に行ってください。

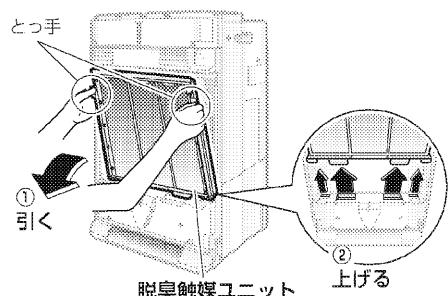
空清フィルター(プリーツフィルター)の取付け

運転の前に必ず空清フィルターを取り付けてください。

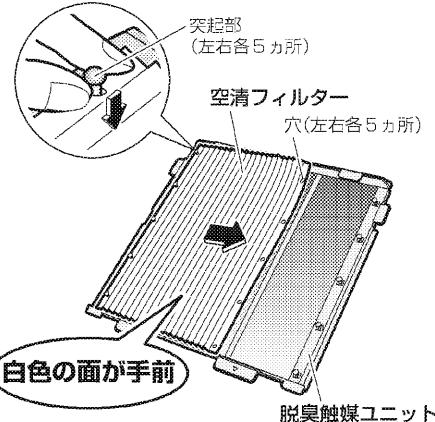
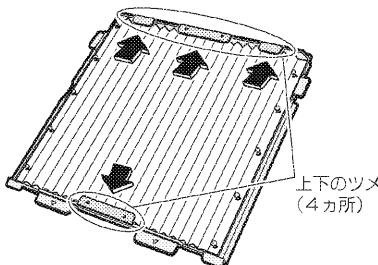
1 前面パネルを外す。

● 突起部(左右2ヵ所)を押して、手前に引き上げ、取り外す。

2 ユニット1を外す。

● とっ手を持ち、手前に引き上げ、取り外す。

3 脱臭触媒ユニットを外す。

● とっ手を持ち、手前に引き上げ、取り外す。

4 脱臭触媒ユニットに空清フィルターを取り付ける。

空清フィルターは白色の面を手前にして取り付けてください。

● 空清フィルターの左右の穴(各5ヵ所)を脱臭触媒ユニットの左右にある突起部(各5ヵ所)に引っかける。

● 空清フィルターを脱臭触媒ユニットの上下のツメ(4ヵ所)の下に差し込む。

お願い

● 必ずプレフィルター(緑色)と空清フィルター(表:白色・裏:青色)を取り付けた状態で運転してください。
取り付けないで運転すると故障の原因になります。
● 空清フィルターは白色の面を手前にして取り付けてください。まちがって取り付けると性能が低下します。

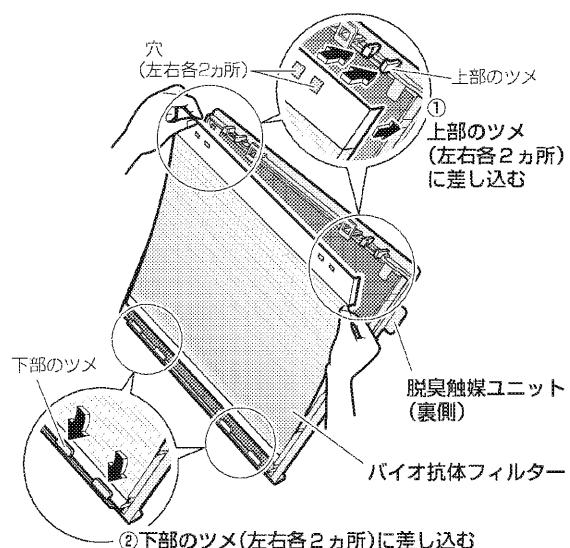
フィルターを取り付ける

バイオ抗体フィルター(別売品)の取付け

バイオ抗体フィルター(別売品)をご購入されていない場合は、各フィルターの取付け後に へお進みください。

バイオ抗体フィルターを取り付けなくても、除加湿清浄の機能に支障ありません。

1 空清フィルターの取付けと同じ手順で脱臭触媒ユニットを外す。 ▶15ページ

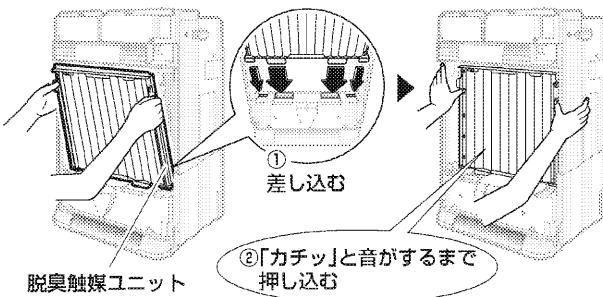
2 脱臭触媒ユニット(空清フィルター取付け面の裏側)にバイオ抗体フィルターを取り付ける。

詳しくは、バイオ抗体フィルターに記載の説明をご確認ください。

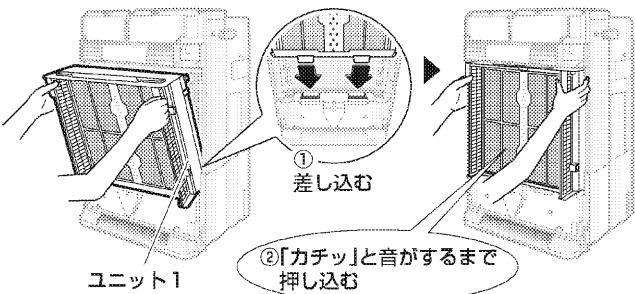
お知らせ

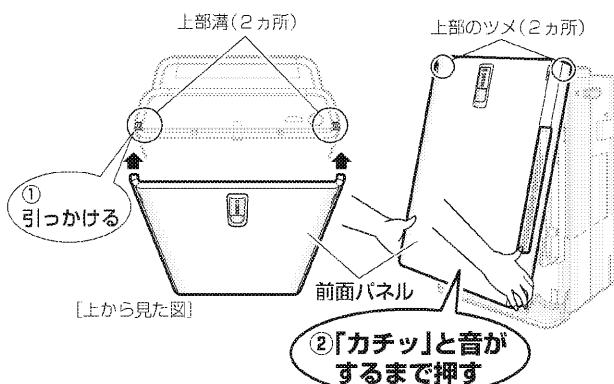
- バイオ抗体フィルターは別売品のため、付属されていません。ご入用の際は、別途お買い求めください。 ▶50ページ
- バイオ抗体フィルターはウイルスの除去スピードを速める専用フィルターです。
  空気が乾燥してウイルスが繁殖しやすい冬季などにお使いください。
- ご使用済みのバイオ抗体フィルターは不燃物ゴミとして処分してください。(材質:ポリエステル/レーヨン系不織布)
  詳しくはお住まいの地域のゴミ分別方法にしたがってください。

各フィルターの取付け後に

1 脱臭触媒ユニットを取り付ける。

- とっ手を持ち、本体下部の溝(4ヵ所)に脱臭触媒ユニットの突起部を差し込んで、本体へ押し込む。

2 ユニット1を取り付ける。

- とっ手を持ち、本体下部の溝(2ヵ所)にユニット1の突起部を差し込んで、本体へ押し込む。

3 前面パネルを取り付ける。

- 上部のツメ(2ヵ所)を本体上面の溝に引っかけてパネルを閉じる。

前面パネルが正しく装着されていないと安全スイッチが作動し、運転しない場合があります。 ▶28ページ